

東京書籍の学習者用デジタル教科書は、株式会社 Lentrance 提供のビューアアプリ「Lentrance®Reader」でご利用いただけます。

1 デジタルコンテンツの量と種類

項目	観点	特色	具体例
1 量・種類	①デジタルコンテンツの量は適切か。	・1,205 項目、3,298 ファイルのデジタルコンテンツが生徒の個別最適かつ協働的な学びを支えます。画面上のアイコンや QR コードをタップまたはクリックすることで、学校でも家庭でも音声や映像を活用した学習ができます。	全体
	②発行者オリジナルのコンテンツが十分にあるか。	・掲載されている 3,298 ファイルのコンテンツは全て弊社がオリジナルで開発し、動作を保証しています。リンク切れなどのトラブルの心配もありません。	全体

2 学習を支える機能

項目	観点	特色	具体例
1 基本機能	①動作速度は適切か。	・現行版に比べ、ページめくり速度を 10 分の 1 程度に短縮して動作の軽量化を図りました (2Mbps 程度の帯域制限あり、キャッシュなしの条件下において)。従来以上のスピード感でストレスなくデジタル教科書を使用できます。	全体
	②操作性にはどのような配慮がなされているか。	・動画、音声コンテンツは全て、画面のタップで再生できます。これにより、デジタルコンテンツに直感的にアクセスし、聞きたい音声や見たい動画をすぐに視聴することができます。 ・デジタル教科書に掲載されているコンテンツはポップアップで拡大、再生することができます。 ・テキストや資料 (写真、イラストなど) を紙面の流れの順に表示できるスライド機能をご用意しています。	全体
	③書き込み機能にはどのような配慮がなされているか。	・書き込みを前提とした箇所には、思考ツールや成果物記入シートなどデジタルワークシートをご用意しています。文字やイラストが書き込みやすい仕様です。 ・生徒が書き込んだ内容を画像として保存できるスクリーンショット機能があります。ボタン1つで保存できるため、授業支援ツールとの連携もスムーズに行うことができます。	・各学年 UA (3年 p.16 など) ・全体 (メニューバー)
	④音声再生にはどのような配慮がなされているか。	・本文や語句の音声コンテンツには、速度調整、スラッシュ表示、カラオケ機能、マスク機能などが搭載されており、生徒一人ひとりにとって個別最適な学びを実現します。 ・Word Room や Unit Activity Plus などの語彙・表現を確認するページでは、語句の音声を1語ずつ確認できます。	・全体 (1年 p.13 など) ・各学年 Word Room (2年 p.142 など) など
2 ユニバーサルデザインへの配慮	⑤視認性 (認知特性) への配慮はあるか。	・「紙面の拡大」「色反転」「行間調整」「明るさ調整」「配色の変更」「音声読み上げ」などの豊富な機能により、生徒の実態に応じたカスタマイズが可能です。	全体 (メニューバー)
	⑥日本語の文字読み取りに関する配慮はあるか。	・「音声読み上げ」「総ルビ・分かち書き」「リフロー表示」「フォント変更」などの豊富な機能により、生徒の実態に応じたカスタマイズが可能です。	全体 (メニューバー)
	⑦外国につながる生徒に対する配慮はあるか。	・指示文などが記載されている紙面のポップアップ画面で約 130 言語に対応した Google 翻訳が使用でき、外国につながる生徒の学びをサポートします。(拡張機能に Google 翻訳を追加した Google Chrome™ブラウザに対応)	全体

※翻訳された結果は Google 翻訳によるものであり、東京書籍ならびに Lentrance®がその正確性を保証するものではありません。
※本文パートには、Google 翻訳よりも教科書への準拠性が高い日本語訳を学習者用デジタル教科書本体に搭載しておりますので、そちらをご利用ください。

3 令和の日本型学校教育への対応

項目	観点	特色	具体例
1 個別最適な学び	①個の実態に応じた学びを進めるための工夫があるか。	・本文や語句の音声は再生速度を3段階で調整でき、生徒は自らの実態に応じた音声学習が行えます。 ・Key Sentences 解説動画や Word Room など学年を超えて参照したいコンテンツは、どの学年のデジタル教科書からでも3学年分のコンテンツにアクセスでき、既習事項や語彙・表現の確認に役立ちます。	・全体 (1年 p.13 など) ・1年 p.13 / 2年 p.142 など
	②進捗が速い生徒が活用できるコンテンツがあるか。	・各 Unit に、New Words や Key Sentences についてのデジタルクイズをご用意しています。授業での課題が早く終わった生徒が取り組んだり、家庭学習に役立てたりすることができます。 ・発信活動に必要な語句や表現が教科書紙面がない場合、デジタル教科書から3学年分の Word Room や本文用例検索機能にアクセスでき、生徒の自由な表現を支えます。 ・Stage Activity には、実際にカナダに住む中学生の生活の様子が見られる映像教材、Vancouver Diversity Channel を収録しています。同年代のカナダの子供たちの目線から紹介される異文化や、自然なスピードで話される英語に触れることができます。	・全体 (1年 p.13 など) ・全体 (2年 p.142、3年 p.7 など) ・各学年 SA (1年 p.55 など)
	③スローラーナーが活用できるコンテンツがあるか。	・各 Unit 冒頭の Preview アニメなどでは字幕の有無が選択でき、スモールステップで言語材料に触れることができます。 ・画面上で単語カードを操作しながら文を作る語順カード機能は、つまづきが多く見られる主語、動詞の語順や品詞の理解に有効です。	・全体 (1年 p.11 など) ・1年 p.10、後ろ見返し
2 協働的な学び	④クラスで協働的な学びを進めるための工夫があるか。	・表現したい国や地域、その名所・名物などを調べる学習では、デジタルマップを活用することで協働的な学びを行うことができます。クラスで同じ情報を共有できるため、調べ学習・発表をスムーズに行うことができます。 ・Stage Activity には、カナダの中学生から日本の中学生へのメッセージを収録したビデオレターを収録しています。活動の目的をクラス全体で共有することができます。	・各学年前見返しなど ・各学年 SA (1年 p.55 など)
	⑤対話などのペア活動を支援するコンテンツがあるか。	・巻末の Small Talk には、即興のやり取りをシミュレーションできる練習用動画を収録しています。このコンテンツを家庭で視聴して練習することで、授業中の帯活動などで自分の思いを伝える活動につなげることができます。 ・各 Unit のイラストや写真を集めた写真・図版資料ページがあります。これらをペア同士で見せ合う視覚資料として用いることで、豊かなリテリング活動を行うことができます。	・各学年巻末 Small Talk (1年 p.157 など) ・各学年 Unit 扉 (2年 p.9 など)
	⑥授業支援ツールとの親和性が高いか。	・生徒が書き込んだ内容を画像として保存できるスクリーンショット機能があります。ボタン1つで保存できるため、授業支援ツールとの連携もスムーズに行うことができます。	全体 (メニューバー)

※授業支援ツールを用いて、学習者用デジタル教科書のスクリーンショット画像を利用する場合、学校設置者による SARTRAS への届け出と補償金の支払いが必要となります。
この資料は、令和7年度中学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。【会社名ロゴ】

4 各学習要素との対応

項目	観点	特色	具体例
1 全体	①知識・技能と思考力・判断力・表現力などがバランスよく身につくよう配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> Unit・Real Life English・Stage Activity の3つの主要単元で、知識・技能の習得と活用をくり返しなが思考力・判断力・表現力などの育成をめざします。いずれの単元でも、言語を使用する目的・場面・状況を意識して活動に取り組めるような仕組みにしています。 学習者用デジタル教科書では、各ページの学習内容に合わせてコンテンツをご用意しています。アニメや実写映像、音声、クイズなどの豊富なコンテンツが、各ページでめざす学びを支えます。 	全体
	②4技能5領域バランスよく学習するための コンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 「聞く」にはPreview アニメ、「話す」にはSmall Talk 練習用動画（やり取り）やUnit Activity のワークシート（発表）、「書く」には学び方コーナー解説動画、「読む」にはデジタルマップの日本・世界各地に関する読み物など、4技能5領域の学習や活用のためのコンテンツがあります。 「Real Life English」のページには、「聞く」「話す（やり取り）」「書く」の技能・領域に特化した活動と、それを支える音声などのデジタルコンテンツが掲載されています。 	<ul style="list-style-type: none"> 「聞く」：各学年 Unit（1年 p.61 など） 「話す」：各学年巻末（2年 p.145 など）／各学年 UA（3年 p.16 など） 「書く」：各学年学び（1年 p.2／3年 p.5） 「読む」：各学年前見返しなど 各学年 RLE（1年 p.69 など）
2 音と文字	③文字や音韻の学習を進める上で、 効果的なコンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> Sounds and Letters のページでは、紙面の活動に付随した音声やクイズなどをご用意しています。 英語の音を調音する口の形を正確に学ぶことができるよう、ネイティブスピーカーが音素を発音している様子の動画を掲載しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 1年 Sounds and Letters（p.8 など） 各学年巻末（2・3年 p.150 など）
3 文法学習	④文法の学習を進める上で 効果的なコンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> ネイティブスピーカーによる、各文法事項についての楽しい解説が開ける Key Sentences 解説動画をご用意しています。生徒は好きなタイミングで、3学年分の解説動画を視聴して学習することができます。 各文法を学ぶページには、イラストがついた確認用のデジタルクイズが掲載されており、授業中の帯活動や家庭学習用の教材として活用できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学年（1年 p.13 など） 各学年（2・3年 p.10 など）
4 単語学習	⑤単語の学習を進める上で 効果的なコンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 語句の音声再生ツールのマスク機能は、ペアでの単語学習などに活用できます。 New Words を学ぶページはほぼ全てに確認用のクイズが掲載されており、授業中の帯活動や家庭学習用の教材として活用できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学年（1年 p.13 など） 各学年（2・3年 p.10 など）
5 発信活動	⑥生徒の自由な発信活動を 支えるコンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 発信活動を行う Unit Activity には、関連する表現や発表例を扱った Unit Activity Plus のページがあり、生徒はデジタル教科書からそれらの音声を視聴して自らの発表に生かすことができます。 巻末の Word Room からは、掲載されている全ての単語の音声を再生することができます。また、自分の学年の紙の教科書に自分が調べたい語句が載っていない場合も、デジタル教科書から3学年分の豊富な語彙、表現にアクセスすることができます。 自分の表現したいことを英語で何と言うか調べるために、NEW HORIZON 用例辞典を活用できます。3学年分の教科書本文を言語機能や日本語から検索することができ、本文を利活用して発信活動につなげることで、生徒自らの表現力を育むことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 2・3年 UA（p.16 など） 各学年巻末（1年 p.141 など） 全体（2・3年 p.7 など）
	⑦長文読解を補助する コンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 本文の内容理解につながる「Before You Read」というリスニング音声を収録しています。リスニングのあと、生徒は読む目的意識を持って本文読解に進むことができます。 Read and Think（「読む」ことを中心に扱うページ）には、キーワードとなる単語の辞書紙面を閲覧できる「Language Focus」があります。既有的知識を活用して単語の意味を類推したり、その新情報をもとに長文を読み解く力を育むことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学年 Unit の Read and Think（1年 p.67 など） 2・3年 Unit の Read and Think（p.13 など）
6 読解	⑧生徒の実態に応じて多読を行える コンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 「デジタルマップ」では、日本・世界各地に関する読み物を約 290 本掲載しています。全て中学校教科書レベルの英語で書かれているほか、タイマー機能や内容確認の TF 問題もあるので、生徒の実態に応じてさまざまな多読活動を行うことができます。 	各学年前見返しなど
	7 CLIL	⑨CLIL（内容言語統合型学習）に対応する コンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> Learning … in English のページからは、弊社発行の他教科教科書（国語、社会（公民）、理科、技術・家庭（技術））の紙面 PDF などを見ることができ、他教科での学習内容や現代的な諸課題についてより深く学ぶためのコンテンツとして活用できます。

5 指導支援

項目	観点	特色	具体例
1 教員の負担軽減	①適切な指導時間を確保するための コンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 日本や世界各地の名所・名物が掲載されたデジタルマップを活用することで、時間がかかりがちな授業内での調べ学習の時間を短縮することができます。 現行版では指導者用デジタルブックのみに収録されていたKey Sentences 解説動画を、令和7年度版では生徒もデジタル教科書から視聴できるようにしました。解説動画による復習を家庭で行うことで、授業では指導時間を他の活動に充てることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学年前見返しなど 各学年（1年 p.13 など）
	②教員の働き方改革に寄与する コンテンツ や機能があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 日本や世界各地の名所・名物が掲載されたデジタルマップを活用することで、授業内での調べ学習を効率化したり、教材準備の負担を軽減させることができます。 Unit Activity ではデジタルワークシートとして直接書き込めるコンテンツをご用意しています。紙のワークシート作成や印刷に伴う準備の負担を軽減させることができます。 CLIL（内容言語統合型学習）を行うページでは、弊社発行の他教科教科書を使用した資料データをご用意しています。事前に資料を準備する必要がなく、スムーズに学習活動に取り組むことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学年前見返しなど 各学年 UA（3年 p.16 など） 各学年 Learning … in English（2年 p.38）など
	③評価に役立つ コンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 紙の教科書で書き込みスペースが確保されている箇所は、デジタル教科書でも書き込みが可能です。また、スクリーンショットボタンで保存した画像は、生徒の成果物として評価に活用できます。 	全体
2 家庭学習への対応	④家庭学習で利用できる コンテンツ が十分にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 現行版と比較して、デジタル教科書で再生できる音声の種類が大幅に増え、リスニングの練習単元などを含むさまざまな音声を家庭で再生することができます。 Small Talk 練習用動画は、海外の子供やALTの先生と模擬会話が行えるように仕立てた映像教材です。これにより、生徒は学校、家庭を問わず、Unitの題材などに関連した即興のやり取りを自分のペースで練習することができます。 学び方動画や Key Sentences 解説動画など、学習のポイントを示している動画コンテンツは、家庭での自学自習で活用できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体 各学年巻末（1年 p.157 など） 各学年学び／1年 p.13 など
	⑤休校や学級閉鎖の際に活用できる コンテンツ があるか。	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教科書はクラウド配信に対応しており、搭載されているデジタルコンテンツは全て家庭で利用できます。 	全体
3 導入・アフターフォローへの配慮	⑥学習者用デジタル教科書の導入負担を軽減する システム があるか。	<ul style="list-style-type: none"> Google アカウント、Apple ID、Microsoft アカウントとのシングルサインオン（SSO）に対応しています。学校においていずれかのアカウントを既に使用している場合には、それらのIDから SSO 用 ID を作成してログインすることが可能です。 	全体
	⑦学習者用デジタル教科書のアフターフォローの 体制 が整っているか。	<ul style="list-style-type: none"> 弊社 HP「NEW HORIZON 英語の広場」「学習者用デジタル教科書完全ガイド」や公式 LINE では、デジタル教科書の効果的な活用方法や実践事例などをご紹介します。 お問い合わせ窓口としてデジタル商品サポートダイヤルやお問い合わせフォームを設けています。 	全体